



## シェアリングエコノミービジネスへ参入のお知らせ ～和製 No.1 を目指し、民泊 CtoC プラットフォームのサービス開始へ～ ～スペースレンタルサービスの展開の検討開始～

One Asia のビジョンをきっかけ、アジアを舞台に、オンライン旅行事業、訪日旅行事業とIT オフショア開発事業を手掛ける株式会社エボラブルアジア(本社:東京都港区、代表取締役社長:吉村 英毅、証券コード:6191、以下当社)は、シェアリングエコノミービジネスに参入いたします。2016年9月16日に発表の通り、グローバル展開事業部および民泊事業担当グループを新設し、準備を進めておりました。また12月7日に発表の通り、シェアリングエコノミービジネスへの本格参入のために、シェアリングエコノミー協会へ入会いたしました。まずは、民泊 CtoC プラットフォームのサービスを2017年1月中旬より開始し、更にスペースレンタルサービスの展開の検討を開始することを、2016年12月15日の取締役会において決議いたしました。

### ■民泊 CtoC プラットフォーム「AirTrip 民泊」について



#### ①法に則った物件のみの掲載

まずは特区民泊および簡易宿所から掲載し、法律の整備と寄り添いながら、安心 No.1 の民泊プラットフォームを目指します。

#### ②MADE IN JAPAN の使いやすさ

まずは日本人による、日本人のための民泊を提案します。そして、多言語化はもちろん、将来的には訪日旅行者もおもてなしする、和製 No.1 を目指します。

2017年1月中旬にサービスを開始いたします。



※AirTrip 民泊トップページ

